令和５年度

富士宮市立図書館業務計画

富士宮市立図書館

目　　次

Ⅰ　はじめに　・・・・・・・・・　２
Ⅱ　令和５年度運営方針　・・・・・・・・・　２
　１　重点施策
　２　主要施策
Ⅲ　管理計画　・・・・・・・・・　４
　１　基本方針
　２　組織・職員・研修
　３　広報活動
　４　市民との協働
　５　施設・整備
　６　コンピュータシステム
Ⅳ　資料整備計画　・・・・・・・・・　５
　１　資料収集方針
　２　収集計画
　３　資料管理(組織化・整理)
Ⅴ　図書館サービス　・・・・・・・・・　６
　１　資料提供サービス
　２　情報提供サービス
　３　利用対象別サービス
Ⅵ　全域サービス網　・・・・・・・・　１０
　１　西富士図書館
　２　芝川図書館
　３　自動車図書館
　４　交流センター・公民館等との連携

Ⅰ　はじめに

新型コロナウイルスによる行動規制が全国的に緩和され、かつての日常を取り戻しつつありますが、依然として感染の終息が見えない状況が続いています。

富士宮市立図書館においても、社会情勢に即した感染対策をしながら運営し、各種事業を実施します。

令和４年度は図書館情報提供システムの更新を行いました。それに伴い、図書館利用カードと紐づけたマイナンバーカードによる資料の貸出し手続きができるようになるなど利用者の利便向上に努めました。

また、中央図書館では、施設の長寿命化のための屋上防水、外壁、雨樋、空調設備、自動火災報知設備・館内放送設備の更新などの工事をはじめ、児童コーナーの床の張替え、トイレや駐輪場の改修など大規模な施設改修工事を実施しました。

本年度は、昨年度に引き続き中央図書館の施設設備の工事や一般開架の床の改修工事を実施します。西富士図書館では長寿命化のための外壁、屋根、ベランダ防水、サッシなどの工事を実施します。芝川図書館については、図書館が入る芝川会館のＬＥＤ化を実施し利用環境の改善を図ります。

図書館では、毎年度、図書館サービス向上や業務改善、新規事業の取り組み等を示す「図書館業務計画」を策定しています。

令和５年度は感染症対策などの状況を見極めつつ対応を取り、より良い利用環境を築きながら、図書館サービス提供を目指して図書館運営に努めてまいります。

Ⅱ　令和５年度運営方針

１　重点施策（第３次富士宮市教育振興基本計画）

市民一人一人の主体的な学びの場である図書館として、資料・情報の収集・提供や各種事業を充実させるとともに、安全・安心で快適な利用環境の整備を推進します。

さらに、新しい時代に即した図書館を目指して、ＩＣＴの活用などデジタル化社会への対応や学校等との連携強化、子育て支援サービスの充実、図書館利用が困難な市民へのサービスの向上を推進します。

２　令和５年度主要施策

幅広い年代の市民が利用する図書館は、市民の生涯学習の拠点、地域の情報拠点です。市民一人一人の学びを支え、地域文化の発展に寄与するための学習環境整備に向け、図書館サービスの充実、図書館サービス提供拠点（サービスポイント）の拡充、利用環境の充実と整備の三つを基本に、図書館活動を推進します。

１　図書館サービスの充実

(1)　資料の充実

ア　市民の幅広いニーズ、社会情勢、地域の課題や話題等に対応した蔵書構築に努めます。

イ　児童書については、良質で魅力のある文学・絵本や子どもの生活・学習に役立つ図書を整備します。

ウ　富士山・富士宮市に関する地域資料・情報を積極的に収集するとともに、地域新聞のデータベース化を進めます。

(2)　サービス活動の充実

ア　「第３次富士宮市子ども読書活動推進計画Ⅱ」に基づき、子どもの読書活動を推進します。ブックスタートを通じて、乳幼児期から親子等で本に親しむことの重要性を周知します。

また、西富士図書館開館３０周年を記念した事業を実施します。

イ　参考図書、データベース、インターネット情報等のレファレンス情報資源を有効に活用し、市民や地域の課題を解決できるよう、的確なレファレンスサービスに努めます。

ウ　自動車図書館（ひばり号）の巡回、団体貸出しなどを通じ、地域、小中学校、幼稚園、保育園、各施設の利用増加に努めます。

エ　施設見学、職場体験、図書館ボランティアの受入れ、各種講座等の実施により、図書館のＰＲと利用促進に努めます。

２　図書館サービス提供拠点（サービスポイント）の拡充

図書館３館及び自動車図書館を中心に、図書館サービス提供拠点である各交流センター及び公民館の各図書室の運営支援を行い、広い市域に対応した図書館サービス網の整備充実に努めます。

３　利用環境の充実と整備

(1)　施設・設備の計画的な改修、整備に努めます。中央図書館では１階の床及び電気・機械設備の改修工事を実施します。西富士図書館では長寿命化工事により施設・設備の改修をします。

(2)　富士宮市ＤＸ推進に向けた取り組みの一環として、マイナンバーカードと図書館利用カードを紐づけることにより、新たなサービスを展開します。

また、地域新聞データベース化を引き続き実施し、見出をホームページから検索できるなど、デジタル化を推進し、利便性向上を図ります。

(3)　感染症等への対策を行い、安全・安心な利用環境整備に努めます。

(4)　学生や社会人などの図書館ボランティアへの積極的な参加による市民との協働や各機関等との連携により、開かれた図書館運営に努めます。

Ⅲ　管理計画

１　基本方針

(1) 図書館サービスの充実
(2) 図書館サービス提供拠点(サービスポイント)の拡充
(3) 利用環境の充実と整備(図書館改修工事、感染症対策など含む)

２　組織・職員・研修

(1) 組織：各館、各係の効率的かつ良好な図書館運営及び連携強化
(2) 職員：人事評価による各職員の目標設定や業務改善の取り組み
(3) 研修：各種職員研修や外部の専門研修を活用したスキルアップと職場内での意見交換など

３　広報活動

(1)図書館ホームページでの図書館関連事業（図書館主催事業や改修工事等）の周知、新機能のＷｅｂギャラリー等を活用した図書館サービス、活動及び資料のＰＲ
(2) 市広報(声の広報、点字版広報等含む)や、報道機関などを利用したサービス、活動及び資料のＰＲ
(3) 図書館広報紙(一般・青少年・児童、レファレンス等)の発行、図書館ホームページで各種広報誌の情報を提供
(4) 図書館見学（市役所・小中学校・その他学校等）、職場体験（教職員・学生等）の受入れを通じた図書館への理解の啓発及び図書館の有用な活用法のＰＲ
(5) 図書館利用者への自動車図書館巡回ステーション、各交流センター等の提供拠点（サービスポイント）、図書館ホームページによるオンラインサービスの利便性のＰＲ

４　市民との協働

図書館関連団体や図書館ボランティアなど、専門性や特性を活かして意欲的に活動する市民、団体との協働により、図書館サービスの向上を図る。

(1) 図書館関連団体
ボランティアグループ等との協働による図書館サービス・事業の実施
ア 子どもの読書関係団体
「富士宮子どもと読書の会」、「まほうのろうそく」等
イ 福祉関係ボランティア
富士宮音訳ボランティア「やまびこ」、富士宮点訳友の会「まど」
(2) 図書館ボランティア育成
学生・一般市民を対象に「図書館ボランティア事前研修会」を実施(排架を中心としたボランティア活動の内容や、排架方法等の基本を説明)。

(3) 雑誌スポンサー制度
事業者からの支援による雑誌スポンサー制度の実施

5　施設・設備

図書館を快適に、安全に利用できるように、施設・設備を適切に点検し、長寿命化を図るため、優先順位を決めて修繕を実施する。

(1) 長寿命化対象施設の保全計画に基づいた中央･西富士図書館施設改修工事（中央図書館については、前年度から工事の一部を繰り越して実施）
(2) 中央図書館の床（一般書コーナー）の改修工事
(3) 図書館施設設備の点検整備や安心、安全対策のための修繕等
(4) 感染症等への対応
(5) 富士宮市総合計画に基づく芝川会館照明器具ＬＥＤ化工事の実施

6　図書館情報提供システム

(1) 図書館情報提供システムの適正な維持管理
(2) 電子書籍などデジタル技術を活用した新たなサービスとして、電子図書館の導入などを「富士宮市ＤＸ推進計画」に基づき推進する。

Ⅳ　資料整備計画

地域の情報拠点として市民の様々な要望に応えられる蔵書構成とするため、次のとおり資料整備を行う。

1　資料収集方針

「資料収集方針」及び「資料選択基準」による適切な収集

2　収集計画

(1) 幅広い資料の収集
ア 市民のニーズや社会情勢等に対応した資料の収集
イ 増補や改訂、加筆等があった資料の買替
ウ 利用頻度の高い児童書など、汚損・破損した資料の買替
エ 富士山や地域に関連した貴重資料の収集
オ 視聴覚資料の計画的な選定と収集
(2) ネットワーク情報の収集と提供
新しいオンラインデータベースや企業、自治体ホームページなどのデータベースの情報収集及び活用。
(3) 地域資料の収集
ア 富士山資料、富士宮市関連資料の情報収集と蔵書の充実
イ 行政資料(市・県発行資料)の積極的収集
(4) 電子書籍導入にむけて準備・検討

３　資料管理(組織化・整理)

(1) 資料の組織化

ア 各図書館、各交流センターの利用傾向や地域性、複本等を考慮した選書と蔵書構成の構築

イ 利用や目的が限定される資料や所蔵数が限られる資料（地域新聞記事データベース・英文多読図書・点字図書・大活字本・大型絵本・デイジー図書・録音図書・ＤＶＤ(特に上映可能なＤＶＤ)など）の有効活用

(2) 書誌データ(目録)の充実

利用者が検索しやすく、内容が分かりやすい目録作成及び修正

(3) 資料装備の見直し

利用しやすい請求記号や装備等への見直し

(4) 書架管理

利用しやすい適切な書架管理と新鮮な蔵書構成

(5) 資料管理

ア 蔵書点検の実施(西富士図書館・交流センター等)

イ 不明図書等減少への取り組み（自動貸出機等の利便性周知と使い方指導）

ウ 基本図書などが古くなった場合や汚破損等した場合の買い替え、除籍

Ⅴ　図書館サービス

１　資料提供サービス

(1) 閲覧環境整備と窓口サービス向上

ア 利用者を迎えるための基本である閲覧環境整備(整理整頓された魅力的な書架づくり、適切な開架資料の管理、各種案内・掲示やサイン)

イ 接客サービス(窓口やフロアーワーク等での接遇)の向上

ウ 図書館改修工事にあわせた利用の提供と広報の徹底

(2) 貸出

ア 数値目標

○『第５次富士宮市総合計画後期基本計画』による目標数値

令和７年度 人口目標値 131,200 人 推計値 128,000 人

人口１人当たり貸出冊数 7.0 冊/人

◎令和５年度目標数値　令和５年２月１日現在人口 129,116 人

人口一人当たり貸出冊数 6.8 冊/人

イ 図書館サービス提供拠点(サービスポイント)

サービスポイントである各交流センター（富士宮駅前・大富士・富丘）の図書館業務等の支援

ウ ＩＣシステムの利用推進

自動貸出機、自動返却機の適正な利用及び利用促進のＰＲ

エ 団体貸出

各学校、施設、読み聞かせの会などへの団体貸出サービスのＰＲと利用促進

(3) 出版情報収集・読書案内

多様なニーズに応えるための出版情報等の収集と的確で迅速な資料提供。また、各種広報手段やテーマコーナーの設置等による蔵書案内

(4) 予約サービスへの迅速な対応と各種オンラインサービスの周知

ア 特に利便性の高いＷｅｂ予約と資料の確保連絡に便利なＥメールアドレスの登録を推奨

イ 各提供拠点（サービスポイント）での予約資料受取サービスなどのＰＲ

ウ 貸出情報、返却期限通知、新刊情報のＥメール通知サービスなど、パスワードの発行により利用可能となるオンラインサービスの活用促進

(5) テーマコーナー

ア 期間限定：季節や年中行事、時事や話題の出来事、行政との連携、利用者の関心事等、様々な関連資料を集めて紹介。また、時勢に捉われずに有用な価値を持つ資料や、利用の少ない優れた資料も紹介

イ 常　設：富士山、郷土資料、バリアフリー、ビジネス支援、フードバレー、外国語資料等

(6) 行政等各機関との連携による資料や事業の紹介コーナー

富士宮市役所各課、社会福祉協議会、静岡県富士山世界遺産センター、静岡県男女共同参画センターあざれあ等との連携

(7) 視聴覚サービス

ア 今後の視聴サービスの継続実施に向け、ＬＤ(レーザーディスク)再生機器の継続使用への対応(中央・西富士)

イ 時事や市民の興味関心に対応するＣＤのテーマコーナー設置

ウ 隠れた名作やドキュメンタリーなど多様なテーマで、映像資料紹介も兼ねた上映会の実施。また、著作権許諾済の上映可能作品の収集

エ 録音図書(朗読ＣＤ)・デイジー図書[1]のＰＲ

２　情報提供サービス

市民の求める資料や情報の提供及び調査相談の支援(レファレンスサービス)の充実。

(1) レファレンス機能の充実

ア 国立国会図書館レファレンス協同データベースへのレファレンス事例蓄積

イ 国立国会図書館、県立中央図書館はじめ県内各市町図書館、公共機関等との連携と各機関の紹介(相互貸出システム(「おうだんくん」等)・文献複写サ

[1] デイジー図書＝DAISY：Digital Accessible Information System の略。本文の文字・画像が音声と同期している電子図書の国際規格。高齢者や視覚障がい者に有効である。最新の規格では，活字だけでは文の内容を理解しづらい(ディスレクシア)人々にも有効で、欧米ではすでに教科書などの配布形式にもなっている。また、デジタル情報なので、高齢者や弱視者にも使いやすいレイアウト（文字の大きさ，色，行間，縦書きと横書き，等々）に変更でき，誰でも使えるユニバーサル図書と言える。

ービス(著作権制度)などの周知・利用を促進)

ウ オンラインデータベース及びインターネット等のレファレンス情報資源の有効活用

エ 利用者用ＰＣ、公衆無線ＬＡＮ、メールによるレファレンスの周知

オ 国立国会図書館の図書館向けデジタル化資料送信サービスの周知と活用

カ 県立中央図書館蔵書のインターネット予約による市立図書館受取りサービスの活用(富士宮市、受取館指定)

(2) 地域に関する資料・情報の収集・整理・提供

ア 富士山関係資料の積極的な調査、収集、整理及び情報発信

イ 郷土関係の新聞・雑誌記事、パンフレット等の収集及び活用

ウ 地域新聞(岳南朝日)の令和２年７月以降のデータベース化とその周知及び活用

エ 貴重資料の適正管理(修理・保存・紹介・活用)

オ 検索しやすい郷土資料の書誌情報整備

カ 郷土史家・他の公共機関等との連携

キ 児童用郷土資料「ブックちゃんのふじのみや探検」の発行

(3) レファレンスサービス、レファレンス室のＰＲ

ア レファレンス通信等の発行

イ 富士山の日等に合わせたテーマコーナー設置

ウ 「富士山コーナー」「ビジネス支援コーナー」「フードバレーコーナー」の周知

３ 利用対象別サービス

(1) 一般成人サービス

ア 読書支援・利用支援

(ｱ) 利用者とのコミュニケーションを通じて、仕事に関わる資格や能力向上の為の実用書、家庭生活や社会情勢、また娯楽、教養、学習などに必要な資料、情報の提供

(ｲ) テーマコーナーの企画、設置による幅広い資料の紹介

イ 主催事業

(ｱ) 児童文学講演会(中央図書館)

(ｲ) 一般講演会(中央図書館)

(ｳ) 図書館講座(地域、歴史、時事等)

(ｴ) 図書館ボランティア事前研修会(学生、一般)

(ｵ) 映画鑑賞会・上映会

ウ 高齢者サービス

(ｱ) 大活字本、高齢者向け紙芝居等の資料提供

(ｲ) 医療、健康情報の提供

(ｳ) セカンドライフに関する資料の充実

(ｴ) 情報格差解消に向けたＩＴ関連資料の提供、ＰＲや情報探索の支援

(2) 児童サービス・青少年サービス

「第3次富士宮市子ども読書活動推進計画Ⅱ」に基づいたサービスを実施。各種団体や施設等と連携し、読書に親しむ環境づくりや読書活動の推進。

ア 子どもの読書支援

(ｱ) ブックスタート事業

赤ちゃんと保護者を対象に、保健センターでの「6か月児健康相談」でブックスタートパックを配布

（協力：健康増進課、社会教育課）

(ｲ) 児童対象の主催事業

えほんをよむ会、おはなし会、本となかよくする会、夏休み自由研究相談会、作文の書き方講座等

(ｳ) 保護者対象の主催事業

大人のためのわらべうたと絵本講座、富士山まちづくり出前講座(出前講座)への協力

(ｴ) フロアーワーク、テーマコーナーの企画・設置

(ｵ) 常設コーナーでの読書支援

赤ちゃんえほん・おもしろい本み～つけた・富士宮市教育委員会のおすすめ100冊・バリアフリー資料・外国語えほん等

(ｶ) 市主催サイエンスワールド事業への参加

イ 青少年(中学生・高校生)の読書支援

(ｱ) 青少年対象の主催事業

図書館ボランティア事前研修会等

(ｲ) テーマコーナーの企画、設置

(ｳ) 青少年コーナー掲示板の活用

(3) 学校、施設、団体等との連携・支援

子どもの読書活動を推進する団体と連携して事業を実施するほか、関係資料や情報提供、活動支援などにより、子どもの読書活動を推進

ア 小・中学校との連携

図書館見学、職場体験、ボランティア活動等の受入(図書館ボランティア事前研修会等)

イ 富士山まちづくり出前講座「子育てと絵本」

ウ 団体貸出(保育園、幼稚園、こども園、小・中学校、児童クラブ、読み聞かせ団体等)

エ 学校図書館支援(司書教諭、学校司書、ボランティア等)

(4) 特別に支援の必要な方へのサービス等

ア 障がい者サービス

(ｱ) 障がい者等のサービスの周知と利用促進

a 録音図書、デイジー図書の所蔵リスト（冊子体）更新

b 対面朗読サービスの周知、実施
c 図書館に対する障がい者からの要望等意見の把握
e サピエ図書館への加盟
(ｲ) 郵送サービス
身体障がい者、視覚障がい者への郵送サービス
(ｳ) 静岡県視覚障害者情報支援センター等を活用した資料提供、周知、取り寄せた資料の郵送貸出
(ｴ) 点字図書・録音図書の作製
対面朗読室、福祉関連機器等（デイジー図書・デイジー図書再生機・拡大読書機・点字プリンター・ラインルーペ等)の活用
(ｵ) 障がい者理解のためのテーマコーナー設置
(ｶ) 福祉施設などへの団体貸出や不用図書を活用した配本
(5) 多文化サービス
ア 英語以外の言語資料の収集、ＰＲ及び活用
イ 留学生への学習支援のためのオリエンテーション実施と資料の提供

Ⅵ 全域サービス網

いつでも、どこでも、市民が図書館サービスを受けられるように、中央図書館を中心に、西富士図書館、芝川図書館、自動車図書館、富士宮駅前交流センター、大富士交流センター、富丘交流センター及び公民館図書室等と連携し、市内全域で図書館サービスを展開する。

1 西富士図書館

北部地域の図書館サービスの拠点として、「日本一富士山が美しく見える図書館」をキャッチフレーズに、図書館サービス・各種事業を展開する。
(1) 地域住民のニーズや話題などに留意した資料収集、書架構成
(2) 西富士図書館開館 30 周年記念事業のほか北部地域に関連した講座等の実施
(3) 時事に関連したものや季節に合わせたテーマコーナーの設置
(4) 夏休み期間に多目的ホールでのイベントや親子で楽しむ創作あそび、館内装飾、えほんをよむ会・上映会等の実施

2 芝川図書館

資料の充実、図書館の情報発信、季節や芝川地区の行事等と関連した事業の実施など、地域に根差した図書館サービスを展開する。
(1) 地域の人々のニーズや話題などに留意しつつ幅広い観点での資料収集
(2) 図書館ホームページや報道機関などを利用した積極的な情報発信
(3) 地域の文化・歴史や、時節に即した事業の実施及び事業を通じての幅広い資料の提供
(4) えほんをよむ会、ボランティアとの協働による鉄道模型見学会実施

３　自動車図書館

広い市域に対応した図書館サービス網整備のため、また、図書館、交流センターから遠く離れた市民、学校、保育園等への読書支援のため、２台の自動車図書館が巡回する。各ステーションでは、オンライン通信により、図書館と同様の貸出・予約・登録業務を実施する。

(1) 小学校、保育園の新入学、入園児への図書館利用カード一括交付とオリエンテーションの実施
(2) 市内各地域の利用状況によるステーションの見直し、巡回時間の変更等
(3) 中央図書館来館者への自動車図書館ＰＲ

４　交流センター・公民館等との連携

各交流センター（富士宮駅前・大富士・富丘）への図書の配送、補充、入れ替え、図書館情報提供システム機器の維持・管理などの図書館業務支援を引き続き実施する。

交流センターでは、図書館と同様の貸出、返却、新規利用者登録等のほか、予約資料の受取ができることなどの利便性を周知し、利用増加を図る。

また、公民館図書室については、配本、入れ替えを実施する。特に、傷んだ図書や情報の古い図書は回収し、各公民館の利用状況に応じた蔵書構成の改善、利用活性化に取り組む。

キャラクターマーク
“ブックちゃん”

図書館標語

〇あなたの図書館　わくわく図書館
〇こころにうるおい 本のあるくらし
〇図書館は「知りたい」あなたをお手伝い

令和５年度
富士宮市立図書館業務計画
令和５年４月発行

編集･発行
富士宮市立中央図書館
〒418-0067　富士宮市宮町 13 番 1 号
TEL 0544-26-5062　FAX　0544-26-1284
https://www.fujinomiyalib.jp